Arm®/RISC-Vマイコン向け高速リアルタイムRAMモニタ

AIエージェント連携による実機評価の自動化とエッジAIのリアルタイムモニタで組込み開発を効率化

マイコンの中、見えていますか？

printf・UARTでログ出力	✖ ソフトの変更が必要
DAC出力をオシロで見る	✖ 出せる点数が少ない
デバッガで止めて見る	✖ 止めると制御も止まる
SDなどに記録し後で読む	✖ 後からしか分からない

EVRICA なら、止めずに・ソースを変えずに・波形で中身が見える



● AIで問題の発見から改善・確認



STEP 1 チェック

エンジニア：EVRICAでモーターの回転が0rpmから1000rpmまでスムーズに回転するかをチェックして

AI：スムーズではありません。



1000 rpm 到達 5.09 s

STEP 2 改善

エンジニア：失敗せずに1000rpmに到達するように改善して

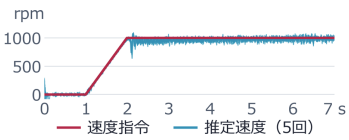
AI：
1. 原因を特定
2. 動作中にRAMを書き換えて試験
3. ソースを修正して書き込み

切替にかける時間
100ms → 300ms

STEP 3 確認

エンジニア：再計測して

AI：5回とも1回目で成功しました。



1000 rpm 到達 5.09 s → 1.99 s

● エッジAIの推論などAIの開発でも見える化

※数字は実測値

動作中のRAMを読み出し

カメラ取込	NPU 推論	検出結果
40～52 ms	4 ms	0.53～0.99
カメラ取込時間	NPU 推論時間	AIの確信度
検出時は約52msに増加	動作中一定	検出中の範囲